

制作物一覧

決勝大会リーフレット



(デザイン：吉村一葉)

Web サイト

大会概要・応募書類・予選情報など (<http://www.kanko-senshukun.org>)



決勝大会案内 (<http://www.kanko-senshukun.jp/>)



Facebook

(<http://www.facebook.com/kanko.senshukun2016/>)



総括

平成 21 年から毎年夏に、全国高校生観光プランコンテスト（「観光甲子園」）（第 1～6 回大会：神戸夙川学院大学、第 7 回大会：追手門学院大学）が「観光甲子園」組織委員会によって開催されてきた。この事業は、高校生が観光への興味関心を高め、地元の魅力を再認識する機会として、多くの賛同を頂いてきたが、諸般の事情から「観光甲子園」としての継続は困難となり、平成 27 年第 7 回大会をもって開催を終了することとなった。

こうした事態を受け、「観光甲子園」組織委員会とも協議の上、全国の高校生からオリジナルな地域発「体験型観光プログラム」を募集し競い合う新たな大会として、別名称、別組織による「全国高等学校観光選手権大会」を発足させることとなった。今年度の大会には、観光庁をはじめ、多くの企業、団体、行政機関にご後援、ご協賛いただき、北海道から鹿児島県まで全国 62 校から 113 プランのご応募を頂いた。決勝大会では予選審査で選ばれた 8 校 8 プランの見事なプレゼンテーション、審査委員による講評やパネルディスカッションが行われ、表彰式後には出場した高校生と審査委員との交流会も行われた。このように新たな形で大会が無事開催できたのは、ひとえに後援・協賛いただいた企業、団体、行政機関のご支援とともに、応募いただいた生徒の皆さんの努力、生徒たちをサポートくださった各校教職員の皆さんや地域の方々のご理解のおかげである。この場を借りて、感謝を申し上げたい。

日本政府が訪日外国人旅行者数の目標を 2020 年に 4000 万人に引き上げ地方の活性化につなげようとするなか、この大会が、高校生の新鮮な視線による地域の魅力の再発見、地元地域への“地域愛”醸成、そして訪日外国人旅行者の期待に応える新たな地域発の「体験型観光プログラム」の創出につながり、観光振興に寄与していくこと、さらに、こうした観光プログラムづくりを通じて、若者が旅の意義・素晴らしさを知り、自分も「旅に出たい、出よう」という気持ちや、旅行への興味・関心を高め、将来の旅行需要喚起につなげる機会ともなることを期待したい。

全国高等学校観光選手権大会実行委員会事務局 小槻文洋



神戸山手大学